

「公開性と公共性」

講師：大橋 容一郎 先生（上智大学名誉教授・放送大学客員教授）

略歴 1952年2月東京都生まれ。上智大学文学部で長く教え、同大哲学科長、文学部長等を歴任。多数の国公私立大学でも講義。2022年4月より同大名誉教授。放送大学客員教授、上智大学グリーンケア研究所客員所員、日本フヒテ協会会長。

業績 『カント全集』(岩波書店)、『フヒテ全集』(哲書房)、『広辞苑第7版』(岩波書店)、『世界人名大辞典』(岩波書店)、『哲学思想事典』(岩波書店)、『哲学の歴史』(中央公論新社)など多数の全集・辞書を監修。カント哲学・近世現代哲学・ケアと身体の哲学・近代日本思想などに関する学術論文多数。

最近の動向 岩波書店『思想』に連載した近代日本哲学思想の書籍化と同時に、カントの著作翻訳の出版を進めている。

「公共性」の基本にある要素は、「共通の福祉」と「公開性」と言われます。しかしこれらの概念は、そうかたんに定義されているものでもありません。日本国憲法にある「公共の福祉」が「公益」へと書き替えられる可能性もある現在、カントの『永遠平和論』にある「公開性」の議論などを参照しつつ、これらの言葉をもう一度見直してみたいと思います。

日時：1月8日(日) 14:00～16:30

場所：Zoomによるオンライン・ミーティングとして行います。

参加費：一人 1,000円(入金後のキャンセルは、ご容赦ください。)

申込み方法：次のpeatixアドレスから申込み、各自が選択された方法で事前に

お支払いください。<https://begleiten230108.peatix.com/> ⇒

コンビニからのお申込み・お支払いは1月7日(土)まで、

クレジットカードを使用してお申込み・お支払いは、1月8日(日)12:00までです。

ZoomのURL：お支払い確認後、1月8日(日)12:30～13:00にZoomのURL、ID、パスワードを、個別にご連絡します。

Zoomを利用されたことのない方は、使用方法をお伝えします。お申込み時にお知らせください。

主催：ベグライテン <http://begleiten.org/> <https://www.facebook.com/begleiten2>
<https://twitter.com/Begleiten2001>

問合せ・連絡先：関根和彦 090-9146-6667 k_sekine@f7.dion.ne.jp

